

ノバホール開館40周年記念

本紙第16号でご紹介できませんでしたので、ここで開館40年を迎えたノバホールをほんの少し振り返ってみます。

ノバホールはつくば市が生まれる4年前の1983年、当時日本で人口が一番多い村だった桜村に建てられました(東京ディズニーランドの開園と同年)。設計コンセプトは、従来からある多目的会館ではなく、本格的なクラシック公演ができる、音響的に優れたコンサートホールです。

今でこそ全国に美しい響きを持つホールは数多くありますが、40年前の昭和末年には、首都圏でも東京文化会館など数えるほど。地方では、多くの人は見たことも聞いたこともないという、そんな時代です。そこに最新のホールが現れたので、当然ながら開館後しばらくはホールの機能をいかせず、カラオケ大会や集会などが多々見られました。

しかし、1985年の「つくば科学博」を契機に、「つくば国際音楽祭」等の招へい公演の開催や、一部の市民、音楽愛好家等の利用がすすみ、徐々に音の良さを知ることとなります。その後、つくば市誕生やつくばエクスプレスの開通などを経て、地域の発展と共に親しまれるホールに育ち、今ではつくば市のみならず、県南地域になくてはならない存在となりました。

たくさんの感動とともに皆様に愛されるノバホールを目指し
今後とも応援をよろしくお願いいたします!

ノバホール開館40周年記念公演



©大窪道治

第16回つくばで第九

📍ノバホール

🕒 12/29(金) 15:00

新日本フィルハーモニー交響楽団
ニューイヤーコンサート2024

📍ノバホール

🕒 2024/1/5(金) 18:30

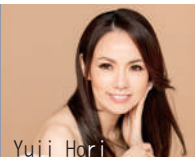


Kiyotaka Saito
(SCOPE)

宝くじ文化公演 ミューズの囁き

📍ノバホール

🕒 2024/1/21(日) 15:00



Yuji Hori



PWO×ノバホール with 中高生
特別バンド

📍ノバホール

🕒 2024/2/18(日) 16:00

※この公演の入場料は、宝くじの助成により特別料金となっています

※チケット発売初日はネット・電話予約のみ
※窓口販売は発売開始日の翌日9:00から

[自由]全席自由 [指定]全席指定
Nova ノバホール公演 Capiro つくばカピオホール公演 [T割]TCFメンバーズ割引

2023.

12/3(日) 14:00 ※電話予約は財団(029-856-7007)のみ
KEKレクチャー&コンサート「科学と音楽の饗宴2023」

Nova



高梨 琢磨(講演/森林総合研究所)
村治 奏一(演奏/ギター)
¥[自由] 無料



12/22(金) 17:00
小倉良のAll that Music! ゲスト：国府 弘子

Capiro



国府 弘子(ピアノ) ほか
¥ [自由(税込)]
1ライブ(1回) ¥3,000
パスポート(3回通し)¥8,250



12/29(金) 15:00
第16回つくばで第九

Nova



三河 正典(指揮)、第16回つくばで第九合唱団 ほか
¥ [指定(税込)]
一般 ¥3,300 T割 ¥3,000
U25 ¥1,650



2024.

1/5(金) 18:30
新日本フィルハーモニー交響楽団 ニューイヤーコンサート2024

Nova



和田 一樹(指揮)、新日本フィルハーモニー交響楽団 ほか
¥ [指定(税込)] S席 ¥5,000(T割¥4,800)
A席 ¥4,000(T割¥3,800)
学生 ¥2,000



1/19(金) 17:00
小倉良のAll that Music! ゲスト：大野 真澄

Capiro

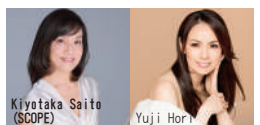


大野 真澄(シンガーソングライター) ほか
¥ [自由(税込)]
1ライブ(1回) ¥3,000
パスポート(3回通し)¥8,250



1/21(日) 15:00
宝くじ文化公演 ミューズの囁き

Nova



千住 真理子(ヴァイオリン)、森 麻季(ソプラノ)、岩村 力(指揮)、N響団友オーケストラ(38名編成)
¥ 一般 ¥2,000 高校生以下 ¥1,000



この公演の入場料は、宝くじの助成により特別料金となっています

1/25(木) 19:00・26(金) 17:00
山海塾「あわせ鏡のはざまで一交差」

Capiro



演出・振付・デザイン：天児 牛大
¥ [指定(税込)] 一般 ¥5,000
T割 ¥4,800 U25 ¥2,500

【100席限定! 撮影特別公開】
1/25(木) 13:00-15:00 ¥6,000(税込)



2/2(金) 17:00
小倉良のAll that Music! ゲスト：石原 詢子

Capiro



石原 詢子(演歌) ほか
¥ [自由(税込)]
1ライブ(1回) ¥3,000
パスポート(3回通し)¥8,250



2/18(日) 16:00
ぱんだウインドオーケストラ×ノバホール with 中高生特別バンド

Nova



ぱんだウインドオーケストラ、中高生特別バンド
¥ [指定(税込)] 一般 ¥3,850
T割 ¥3,500
学生 ¥2,000



2/23(金祝) 16:00
八神純子 Live キミの街へ~for all living things~

Nova



八神 純子 ほか
¥ [指定(税込)]
一般 ¥6,000 T割 ¥5,700



3/23(土) 15:00
はやしべさとし三十歳の旅立ち~叙情歌を道づれに~

Nova



林部 智史 ほか
¥ [指定(税込)]
一般 ¥6,600



★チケットプレゼント★

抽選で、各公演ペア2組4名様をご招待!

2/2(金) 17:00 @カピオ
小倉良のAll that Music!
ゲスト：石原 詢子

2/18(日) 16:00 @ノバ
ぱんだウインドオーケストラ×
ノバホール with 中高生特別バンド

応募方法 申込フォームよりご応募ください

<https://bit.ly/40vez2u>

※当選者の発表はチケットの発送をもって代えさせていただきます
※個人情報(当企画・公演の運営目的)のみ使用いたします
※公演の最新情報は、各HPをご確認ください



チケット取扱い ※チケット発売初日はネット・電話予約のみ。窓口販売は翌日9:00からとなります。

つくば文化振興財団 ☎029-856-7007
ノバホール ☎029-852-5881
つくばカピオ ☎029-851-2886
財団ホームページ tcf.or.jp



TCFメンバーズ

年会費 500円

♪嬉しい特典♪

・チケット割引&先行予約
・情報配信・飲食店割引 など

ノバ・カピオ窓口/ネットから入会!
詳しくはホームページをご確認ください→



つくばシニア割

チケットが 1,000円 割引!

条件・対象公演・お手続き方法詳細
はホームページをご確認ください→

※詳細については必ず事前にお問い合わせください





！残席僅少！

(2023/11/20時点)

ノバホール開館40周年記念

宝くじ文化公演 ミューズの囁き

ノバホール開館40周年記念企画の第3弾として、宝くじ文化公演『ミューズの囁(ささや)き』をお届けいたします。

出演は、世界各地の歌劇場等で出演を重ね、日本を代表するオペラ歌手として常に注目を浴びる森麻希(ソプラノ)と、演奏会のみならず講演会やメディアなど多岐にわたり活動の場を広げる千住真理子(ヴァイオリン)のお二人です。そしてN響団友オーケストラを指揮するのは、国内外のオーケストラを指揮して高い評価を得る岩村力。

オール・モーツァルト・プログラムで彩る極上のひとときをお過ごしください。

ノバホール開館40周年記念 宝くじ文化公演 ミューズの囁き

🕒 2024/1/21(日)15:00

🏠 ノバホール

👤 千住 真理子(ヴァイオリン)・森 麻季(ソプラノ)・岩村 力(指揮)・N響団友オーケストラ(38名編成)

🎫 [指定(税込)] 一般 ¥2,000 高校生以下 ¥1,000

※この公演の入場料は、宝くじの助成により特別料金となっています



日本初演!!

山海塾「あわせ鏡のはざままで — 交差」

「舞踏」とは、西洋にはないダンスとして、戦後日本で生まれた舞台芸術です。この「舞踏」のジャンルで、これまで48か国で上演を重ね、世界中にファンを持つカンパニーが「山海塾」です。パフォーマーは白塗りで重心を低くとり、リズムにとられない動きなどを特徴とします。

つくばカピオでは、過去に大野一雄、笠井勲などの舞踏家をはじめ、「山海塾」も2度公演を行ってきました。3度目となる今回、特に注目するのは、欧州・南北米で好評を博した『あわせ鏡のはざままで — 交差』を、当館において日本初演で行います(世界に向けリアルタイム配信も実施1/26)。

まさに異次元の空間、美しく壮大な世界観をみなさん、ぜひお楽しみください!!



©JuanDiegoCastillo / TeatroMayor

山海塾「あわせ鏡のはざままで — 交差」

12/2(土)13:00~ ネット・電話予約開始

【100席限定! 撮影特別公開】

🕒 2024/1/25(木)19:00・1/26(金)17:00

👤 演出・振付・デザイン 天児 牛大

1/25(木) 13:00-15:00

🏠 つくばカピオホール

🎫 [指定(税込)] 一般 ¥5,000 T割 ¥4,800 U25 ¥2,500

¥6,000(税込)



八神純子 Live

キミの街へ ~for all living things~

「全国各地に声を届けたい」という願いから「キミの街へ」と名付けたコンサートツアーを展開。「八神純子はどれくらい歌がうまいのか」が真にわかるシンプルなステージです。その歌声を、ノバホールに確かめて来てください!

【予定曲目】

◆みずいろの雨◆パープルタウン◆ポーラー・スター◆TERRA 他



八神純子 Live キミの街へ ~for all living things~

🏠 ノバホール

🕒 2024/2/23(金祝)16:00

👤 八神純子 ほか

🎫 [指定(税込)] 一般 ¥6,000 T割 ¥5,700



PANDA Wind Orchestra

Interview

concert master
上野 耕平

「吹奏楽をやっている人に、一生音楽を好きでいてほしい」

2024年2月18日(日)にノバホールで予定している「ぱんだウインドオーケストラ・コンサート」。公演では、ぱんだウインドオーケストラのクリニックに参加した中高生の特別バンドも出演します。今回の事業について、また音楽のことについて、コンサートマスターの上野耕平さんにインタビューしました！

ぱんだウインドオーケストラについて

ぱんだウインドオーケストラの名前の由来は何ですか？

上野さん(以下 上野) 2011年度に東京芸大に入学した同級生を中心に結成したのが原点です。当時、上野動物園にぱんだがやって来ていて、ぱんだフィーバーで。そこから「ぱんだでいいんじゃない?」「いいね!」と、ぱんだウインドオーケストラが誕生しました。

上野さんと音楽との出会い

上野さんがサクソフォンと出会ったのはいつですか？

上野 小学2年生の時ですね。東海村立舟石川小学校に転校生として入学して、その始業式に吹奏楽部が演奏をしてたんです。それを見て、「カッコイイ!これやりたい!」となったのが音楽との出会いです。

そこからのめり込んでいったんですね。

上野 そうです。その後、小学4年生の時に、後の師匠になる須川展也先生が東海村にリサイタルをされに来ていて。それを聴きに行った時に、「うわあ。この楽器はこんな音がするんだ・・!」と、初めてホンモノに触れて、それで一気に世界が広がったんですね。「うまくなりたい」と思ったんです。そこからは、どんどん、クラシック音楽にのめり込んでいって、小学5・6年生の時にはクラシック音楽のCDを聴きまくってました。それで、初めて聴いたプロのオーケストラが、小澤征爾さん指揮の水戸室内管弦楽団でした。

中高生の吹奏楽クリニックについて

今回クリニックの対象は中高生ですが、上野さんが中高生のとき、音楽はどんな存在でしたか？

上野 「唯一の味方」ですね。思春期っていろんな事がありますよね。学校のこと、友達の事、家の事・・そんななかで、隣で寄り添ってくれる裏切らない存在です。

今回の課題曲の選曲理由を教えてください

上野 アルヴァマー序曲、カンタベリー・コラール、2曲とも、吹奏楽の名曲です。音楽的に素晴らしい曲だからこそ、美しく演奏するための技術がそれぞれ違って、音楽の方向性を見定められる曲。技術的にも目的意識を持ってトライできる。かつ、どちらも聴きごたえのある美しい曲だからです。2つとも、吹奏楽って、音楽っていいなあと思えるような曲です。



上野耕平 サクソフォン

8歳から吹奏楽部でサクソフォンを始め、東京藝術大学器楽科を卒業。第28回日本管打楽器コンクールサクソフォン部門において、史上最年少で第1位ならびに特別大賞を受賞。現在、サクソカルテット「The Rev Saxophone Quartet」、吹奏楽「ぱんだウインドオーケストラ」のコンサートマスターとしても活躍中。

今回のクリニックのコンセプトは？

上野 「一生音楽を愛する人たちを育てる」です。中高生の時に経験したことって、その後の人生にすごく影響しますよね。自分自身もそうでしたし。今回のクリニックに参加した人達には、今から「本当にいいもの」に触れてほしい。吹奏楽をやっている人に、一生音楽を好きでいてほしいですね。

最後に、参加者に向けて一言頂戴できますか。

上野 一言。そうですね・・・2月18日、1人1人が最高の音楽家であるように！

今日はありがとうございました！時間があれば上野さんの鉄道好きのお話もお聞きしたかったのですが・・

上野 鉄道ですか!長くなりますけど大丈夫ですか?日本で数少ない交流と直流の切替ポイントがあるのが茨城県なんです。取手と藤代の間はかなり大きな電流が切り替わるところがあるんです。だから常磐線って、どちらにも対応できる車両しか走らせられなくて、他の地域とは違う最新技術を投入した独自の車両が来るっていうのが、これはもう、国鉄時代からの流れなんです。それが茨城の鉄道の魅力なんですって、一言では語り切れなくて。その理由って言うのが、石岡に地磁気観測所っていうのがあって、地場とかを計ってその半径なん十キロ圏内は直流の電圧とか電流はやっちゃいけないので、それがちょうど取手藤代間なんです。で、そこから先が交流になっているっていう。だから当時は画期的だったんですよ。常磐線が電化したときっていうのは。最新の国鉄の技術を集めたんです。それから、茨城の鉄道の魅力を一言で言うと、「のどかな平野部を走る美しさ」ですね。山間部のある地域は山の美しさがありますし、あと、茨城はやっぱ、のどかなだっ広い平野、田んぼとか畑の中をスーッと走っていく。これはどの路線もこのクワンは絶対あるので、常磐線もありますし、水戸線もありますし、常総線も、もちろんあります。僕が何が好きですか?僕は鉄道に乗るのも音も全部好きです。昔はそんな〇〇線なんて言葉はなかったんですよ。昔の鉄道オタクって言うのは、市民権がなかったんですよ(笑)。クラスでも「鉄道好き」だなんて口が裂けても言えないみたいな。僕が子どもの頃は、ギリその時代でしたね。でも、だんだん中学高校になるにつれて、メディアで取り上げられるようになって、今は普通に市民権得てますよね。で、その流れと同時に、〇〇線っていう

12/2(土)13:00~ ネット・電話予約開始

ノバホール開館40周年記念

ぱんだウインドオーケストラ×ノバホール with 中高生特別バンド

🕒 2024/2/18(日) 16:00 📍 ノバホール

👤 ぱんだウインドオーケストラ、中高生特別バンド

🎫 [指定(税込)] 一般 ¥3,850 T割 ¥3,500 学生 ¥2,000

